タウンタウン小麦

特定非営利活動法人
発　行　くまがや小麦の会
発行責任者　日向美津江
ホームページアドレス
http://www.kumagayakomuginokai.jp/
くまがや小麦の会　検索

認定 NPO 法人
くまがや小麦の会
since 2006
事務局　〒360-0801　埼玉県熊谷市中奈良1797-1
TEL. 048-521-7801

Interview シリーズ No. 25

ひと彩々

熊谷市ラグビーワールドカップ2019推進室　木川 隼吾（きかわ じゅんご）さん

1983年9月26日、埼玉県深谷市出身。12歳からラグビーを始め、埼玉県立深谷高校を経て大東文化大学に進学、2005年にラグビー部主将に就任した。大学卒業後、三洋電機ワイルドナイツ（現・パナソニック ワイルドナイツ）に加入し、プロップ（PR）として活躍。2016年、現役を引退して熊谷市に入職。ラグビーワールドカップ2019推進室に所属し、開催に向けての準備を進めている。大東文化大学ラグビー部スクラムコーチ。

今秋、ラグビーワールドカップの開催地の一つである埼玉県・熊谷市では、市内各所からラグビーフットボールに関連した様々な情報発信が続いている。ラグビータウンの街のボルテージも上がり、「おもてなし」に向けた準備も多面的な動きを見せている。

そうした雰囲気を強く感じる中、ラグビートップリーグの元選手で、熊谷市ラグビーワールドカップ２０１９推進室の一員として勤務する木川隼吾さんにお話を伺った。

ワイルドナイツが熊谷に

かつて木川さんが所属していたチーム、ジャパンラグビートップリーグのパナソニックワイルドナイツ（旧三洋電機ワイルドナイツ）が熊谷ラグビー場に移転することを表明した。このトピックスはワールドカップ開催を前にした熊谷市にとって大きな朗報となった。

このことについて木川さんは「私も所属したワイルドナイツが移転を表明したことは、大変、嬉しいことです。熊谷市がワイルドナイツのホームタウンとして盛り上がっていけるように力を尽くしたい。」と期待を寄せている。

ワイルドナイツの存在は、ラグビーフットボールを通じたスポーツ活動の普及、健康増進及びラグビータウン熊谷の賑わいづくりに向けたラグビーワールドカップ２０１９™の「レガシー」となることは明らかである。

ラグビータウン熊谷を広く発信する

「ラグビータウン熊谷」という名が国内で知られるようになってから久しい。ラグビーワールドカップを前に、市民レベルでのラグビーへの愛着を高めることも必要な取り組みといえる。

木川さんは「市報くまがや」に分かりやすいラグビーのコラムを連載するなど、ラガーマンとしての経験を生かした仕事を着実に進めている。

また、市内外の小学校に出向き、タグラグビーの講師を務めたり、各学校の授業でも取り入れてもらえるように、先生方にもタグラグビーを指導する等、ラグビーの楽しさを広く伝える伝道者としての役割も果たしている。

一生に一度のチャンス

木川さんは将来のラグビータウン熊谷に向けて、「先日、発表した『スクラムークマガヤ』が、さらに市民に浸透し、ラグビーが身近にある街になっていってほしい。」と語る。

そして、ラグビーワールドカップに向けて木川さんは「一生に一度と言われるラグビーワールドカップに携われるのは光栄なことです。ただ、ラグビーワールドカップをゴールとせずに、大会後のラグビータウン熊谷の発展のスタートとできるように大会成功に向け準備していきたい。」と締めくくり、微笑みを見せた。

木川さんのラグビーに対する愛が、熊谷に根付き、多くの花を咲かせる日はそう遠くない。（Y）

パナソニックワイルドナイツ時代の木川さん（左）。プロップとして活躍した。

麦笛

危機管理の重要性

日向美津江

◆時代は「平成」から「令和」に移り、昭和生まれは三代に渡り元号を体験する事になりました。平成に移る時もなぜか後ろ髪を引かれながら時代に慣れようとした事を思い出します。無事に過ごしてきた地代への才マージなのでしょう。齢を重ねる毎にこの傾向は強くなって来るようです。危機が押し寄せてきたときの対処が心細くなる為でしょうか。

◆一般社会人として生活している物にとっても、年を取っていく毎に、押し寄せてくる危機に対しての防備は意識的に高めて行かなくてはならないと思います。年を取るということは、危機を予知する能力が年々衰えてくると言うことになりますので、1歳年を取ったらその分、危機管理を高めても、同じと言うことになります。脳の中の壊れてゆく速度を危機管理で補おうとするには日々の生活を慎重に、壊れゆく脳を駆使してゆかねばなりません。

◆この危機管理を一つ踏み外そうものなら、世の中は一変して襲いかかってきます。活動の原点は年を取って来たら「御身お大切に」を繰り返し唱えて、自分を守らなければなりません。若いころの様に人のために動ける幅が少なくなってきていることに、寂しい事ではありますが。気付く必要があると思います。此処で困るのは、30歳過ぎたら性格は変わらないと言われておりますが。自分の性格はそのまま存在する志向の中で「御身お大切に」の呪文を唱えてゆかねばならない事です。厄介な事に、年を重ねる事により社会的な影響力は、壊れかけた脳を抱える自分と反比例しています。

◆一度事が起こってしまうと、〈月三舟〉とたとえられるように、係る人は夫々の立場を持っていますので、月の見方も夫々で、なかなか融合する事はないようです。残り少ない時間を豊かに過ごしたいと思うのは老境に入った方の一般的な考え方だと思います。この願いを叶える為にも、日々の生活に「御身お大切に」の呪文を唱える事が、自利に走るのではなく、利他の為にも必要な事と感じます。

小麦の会 活動報告

12/16(日) 第10回ベアリス30km in立正大 立正大学熊谷キャンパス

恒例になり、販売を担当する埼玉福興軍団もフルメンバーで参加してくれた。しかしお天気は寒いのです。熊谷産小麦で焼いたサブレ付ソフトクリームをお買上げのお客様は『寒さサービスでサブレが付いてるの』としわれた会話も飛び出すほどだった。売上も順調に伸び終了した。(H)

3/24(日) 第29回熊谷さくらマラソン大会 熊谷さくら運動公園

好天に恵まれ、大会関係者、出店業者、マラソン参加者の皆さんもお調染みの方が多く、楽しい会場でした。おかげさまでパンは完売、ソフトクリームは行列が出来るほど好評でした。販売は埼玉福興さんにご協力いただきました。ありがとうございました。(R)

3/30(土)31(日)4/2(火) 第20回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会　熊谷文化スポーツ公園

今年小麦の会は3日間の参加で出店した。全国から家族総動員で応援に駆け付ける。子供のスポーツを支えているのは家族!今年はラグビーワールドカップが熊谷で9/24ロシア対サモア、9/29ジョージア対ウルグアイ、10/9アルゼンチン対アメリカで開催される。(H)

4/27(土) 第13回友山まつり 根岸家長屋門

沢山のお客様で駐車場は満車。踊りや剣術、餅つきなど楽しい催しもので盛り上がり、当会製品も沢山お買い上げいただきました。午後から風が出て寒くなりましたが、大里の皆様、根岸家の皆様に大変お世話になり、気持ちが温かくなるイベントでした。(R)

5/12(日) 問屋町祭り2019 ソシオ熊谷流通センター

ラグビーワールドカップを控えた今年はラグビー体験コーナーも設けられ、その横のラグビーエリアに飲食関係のお店が並びました。クラシックカー展示など盛り沢山の内容で人出は多かったのですが、売り上げに結びつかず周りのお店も同様に苦戦の様子でした。(R)

森田義史
ピアノ・リサイタル
～クラシックの名曲からジャズ、タンゴまで～
2019年 9月15日(日) 14:00開演 (13:30開場)
熊谷市立文化センター
全席自由
●一般 ¥2,000
●高校生以下 ¥1,000
※未就学のお子様はご入場できません。
チケット取扱所
●森田音楽事務所（お問い合わせ先）
Tel/Fax 048-531-3630
E-mail infoyoshifumi@gmail.com
●八木橋百貨店プレイガイド Tel 048-523-1111(代)
●カフェ・ストライク Tel 048-579-5157
主催：森田義史ピアノ・リサイタル実行委員会
後援：■熊谷市 ■熊谷市教育委員会 ■熊谷市音楽連絡協議会 ■公益社団法人才能教育研究会 ■桐朋学園音楽部門同窓会 ■株式会社八木橋 ■J:COM 熊谷・深谷

モンテカティーニ国際オペラコンクール優勝記念
原田勇雅 バリトンリサイタル
～IL VIAGGIO イタリアと熊谷が出会う旅～
出演
栗原瑛利子（ソプラノ）
津島圭祐（ピアノ）
他 多数
2019年 9月28日(土) 14:30開演 (14:00開場)
熊谷文化創造館 さくらめいと 太陽のホール
全席指定 6/5販売開始 チケット取扱い情報
SS席 4,000円
S席 3,500円
学生券 1,000円
●原田勇雅後援会事務局 090-3404-7072
●さくらめいとチケットセンター
●タニタ楽器熊谷本店
●八木橋5階プレイガイド
お問合せ　原田勇雅後援会事務局（(株)オンマーク内）090-3404-7072

イベント出店予定

10月
- 3日(木)　明神市　高城神社境内
- 12日(土)　おおさとまつり　大里総合グラウンド
- 19日(土)　サッカー 大宮アルディージャ VS徳島ヴォルティス　熊谷スポーツ文化公園陸上競技場
- 27日(日)　第13回こうなん祭り　江南総合文化会館ビピア駐車場

11月
- 16日(土)17日(日)　第15回熊谷市産業祭　熊谷スポーツ文化公園

■ 会員募集
賛助会員年会費 10,000円　一般会員年会費 一口1,000円
お申込み:TEL 048-521-7801　FAX 048-521-7900

次号のお届けは 2019年12月の予定です。
編集室　TEL 048-521-7801　FAX 048-521-7900

あの町 この店

熊谷駅からラグビー場まで、まっすぐ伸びる道の名称が“さいたま博通り”から“ラグビーロード”に代わって1年あまり。今回はそのラグビーロード近辺のお店を2件紹介します。

くまのこみち

責任者　黒川明子（くろかわ あきこ）さん

〒360-0015
埼玉県熊谷市肥塚 711－2
電　話　048-501-8770
営業時間　9:00 ～ 18:00
定休日　水曜日

ラグビーロードから1本西、箱田通りがラグビーロードに合流する少し手前にあるのが「くまのこみち」です。こんな所にこんなに可愛い素敵なところが？と思う様なちょうとした森の中の癒しの空間です。元々は深谷の古郡ホームがモデルハウスを建てた場所。モデルハウスだけでなく、何か地域に貢献出来る場所にしようと作られました。中には〈パブリックイーツ タルト&パイ〉と〈クマナカ〉というベーグル屋さん、カフェ、カルチャー教室、ワンデーショップ等、楽しい事がいっぱい。木陰の休憩スペースでは、こだわりのふわふわもちもちベーグルや美味しいパイを珈琲と一緒に食べられます。毎月第1日曜日にはクマルシェというイベントも開催され、手づくりのもの、美味しいものが集まります。道を挟んで向かい側には車30台の駐車スペースもちょうとした森の中の癒しの空間です。元々は深谷の古郡ホームがモデルハウスを建てた場所。モデルハウスだけでなく、何か地域に貢献出来る場所にしようと作られました。中には〈パブリックイーツ タルト&パイ〉と〈クマナカ〉というベーグル屋さん、カフェ、カルチャー教室、ワンデーショップ等、楽しい事がいっぱい。木陰の休憩スペースでは、こだわりのふわふわもちもちベーグルや美味しいパイを珈琲と一緒に食べられます。毎月第1日曜日にはクマルシェというイベントも開催され、手づくりのもの、美味しいものが集まります。道を挟んで向かい側には車30台の駐車スペースも完備。気軽にほっこりした空間です。元々は深谷の古郡ホームがモデルハウスを建てた場所。モデルハウスだけでなく、何か地域に貢献出来る場所にしようと作られました。中には〈パブリックイーツ タルト&パイ〉と〈クマナカ〉というベーグル屋さん、カフェ、カルチャー教室、ワンデーショップ等、楽しい事がいっぱい。木陰の休憩スペースでは、こだわりのふわふわもちもちベーグルや美味しいパイを珈琲と一緒に食べられます。毎月第1日曜日にはクマルシェというイベントも開催され、手づくりのもの、美味しいものが集まります。道を挟んで向かい側には車30台の駐車スペースも完備。気軽にほっこりした空間です。元々は深谷の古郡ホームがモデルハウスを建てた場所。モデルハウスだけでなく、何か地域に貢献出来る場所にしようと作られました。中には〈パブリックイーツ タルト&パイ〉と〈クマナカ〉というベーグル屋さん、カフェ、カルチャー教室、ワンデーショップ等、楽しい事がいっぱい。木陰の休憩スペースでは、こだわりのふわふわもちもちベーグルや美味しいパ

ラグビーロードの始まり、駅近に巡ろうという『ラグビーロードランニングチャレンジ』と、6カ国の国家を歌って選手を応援しようと『熊谷ラグビー合唱団』を立ち上げました。ラグビーロードチャレンジでは走った距離を#ラグビーロードランニングチャレンジとSNS上であげれば距離に反映され、もうすぐ各国を巡る事になりそうだとか。合唱団は市民のオープン参加で練習が始まっています。ラグビーワールドカップに向けて、熊谷にラグビーファンが増え、ラグビー観戦が市民の楽しみになる事や各国選手が熊谷で試合が出来てよかったと思ってもらえる事、そして、各国から熊谷に観戦に来る人達が、ラグビーロードを歩いていても楽しいと思ってもらえる何かストーリーを作ること等々、臼杵さんのアイデアは尽きません。（O）

ウスキングベーグル

店主　臼杵健（うすき たけし）さん

〒360-0037
埼玉県熊谷市筑波１丁目 175－3
電　話　048-522-7717
営業時間　10:00～18:00
定休日　日曜日　月曜日

ラグビーロードの始まり、駅近に店を構えるのが「ウスキングベーグル」です。もちもちした噛みごたえのあるベーグルは一度食べたらもう一度食べたくなる癖になる食感。イチジクベーグル、明太カリカリチーズベーグル、オレオチョコベーグル等種類も豊富です。特に群馬の焼きまんじゅうの味をベーグルで再現したみそぱんベーグルは熊谷の名物にしようと店主の臼杵健さんが考案し、評判も上々。その臼杵さん、ＦＭクマガヤのパーソナリティーも務め、熊谷を盛り上げる企画を次々生み出すアイデアマンとしても有名な方です。ラグビーワールドカップに向けては、熊谷会場で試合をする6カ国（ロシア、サモア、ジョージア、ウルグアイ、アルゼンチン、アメリカ）を地図上で繋ぎ、走った距離をそこに反映してラグビーロードの始まり、駅近に店を構えるのが「ウスキングベーグル」です。もちもちした噛みごたえのあるベーグルは一度食べたらもう一度食べたくなる癖になる食感。イチジクベーグル、明太カリカリチーズベーグル、オレオチョコベーグル等種類も豊富です。特に群馬の焼きまんじゅうの味をベーグルで再現したみそぱんベーグルは熊谷の名物にしようと店主の臼杵健さんが考案し、評判も上々。その臼杵さん、ＦＭクマガヤのパーソナリティーも務め、熊谷を盛り上げる企画を次々生み出すアイデアマンとしても有名な方です。ラグビーワールドカップに向けては、熊谷会場で試合をする6カ国（ロシア、サモア、ジョージア、ウルグアイ、アルゼンチン、アメリカ）を地図上で繋ぎ、走った距離をそこに反映して巡ろうという『ラグビーロードランニングチャレンジ』と、6カ国の国家を歌って選手を応援しようと『熊谷ラグビー合唱団』を立ち上げました。ラグビーロードチャレンジでは走った距離を#ラグビーロードランニングチャレンジとSNS上であげれば距離に反映され、もうすぐ各国を巡る事になりそうだとか。合唱団は市民のオープン参加で練習が始まっています。ラグビーワールドカップに向けて、熊谷にラグビーファンが増え、ラグビー観戦が市民の楽しみになる事や各国選手が熊谷で試合が出来てよかったと思ってもらえる事、そして、各国から熊谷に観戦に来る人達が、ラグビーロードを歩いていても楽しいと思ってもらえる何かストーリーを作ること等々、臼杵さんのアイデアは尽きません。（O）